



本年4月1日から学校法人二葉学園が「白糠こども園」と「庶路こども園(写真)」を運営しています。

イヌ民族をテーマにした映画制作への協力・支援を行うとともに、地域活性化に資する取り組みを進めます。

高齢者福祉は、交流機会の確保と福祉の増進に努めるとともに、さらなる社会参加の促進を図るため、高齢者の活動実績に応じてインセンティブを付与する「生き活きしらぬか活動応援ポイント事業」を創設し、来年度の実施に向けて準備を進めます。

また、西庶路地域の高齢者団体や町内会などの活動拠点となっている「西庶路寿の家」は、築後44年が経過し、老朽化により利用者の安全を確保することが難しいことから、除却後に新たな施設を建

設し、福祉の充実に努めます。

障がい者福祉は、NPO法人による障がい者グループホームの整備が具現化してきたので、町としてもその実現に向けて、必要な支援に努めます。

子育て支援は「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、出産、保育、教育、医療の各分野にわたる一体的な施策「『太陽の手』子育て支援」を推進し「子育てするなら白糠町」と実感していただけるよう、特徴ある子育て支援情報を広く発信し、子育て世代の移住・定住の促進を図ります。

幼児教育・保育は、幼児教育・保育の質の向上を図るとともに、義務教育学校との円滑な接続への取り組みを推進するため、町が所有する施設において、認定こども園を運営する公私連携法人「学校法人二葉学園」に対する支援を実施します。

また、白糠小中学校の統合事業と併せて、白糠こども園、子ども発達支援センターを移転改築し、ゼロ歳から15歳までの一貫した教育環境の整備を進めます。

①生活習慣病予防および改善の推進

②身体づくりの推進



和天別地区にある「子育て応援日本一の町」の看板。町内外の方々へ、本町の子育て情報を広くPRしています。

③健康づくりの情報提供および予防対策の推進

④母子保健事業の推進

⑤子育て世代包括支援センターの設置

⑥食育の推進

⑦メンタルヘルスケアの推進

⑧国民健康保険事業の健全運営

⑨ウレシパチセを核としたアイヌ施策の推進

⑩生き活きしらぬか外出支援・健康入浴・ふれあい交流・日帰り温泉事業の実施

⑪西庶路寿の家の改築

⑫障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定

⑬総合的施策「『太陽の手』子育て

「て支援」の推進

⑭子ども・子育て支援事業計画の推進

⑮結婚支援事業の実施

⑯幼児教育・保育の充実

⑰白糠こども園および子ども発達支援センターの移転改築の推進

⑱高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定

⑲介護サービスの推進

⑳介護予防・日常生活支援総合事業の充実

㉑認知症対策の推進

㉒成年後見制度の推進

4 希望あふれるひとづくり

教育行政の執行方針は、広報しらぬか4月号の12ページから掲載していますので、ご覧ください。

5 活力に満ちた産業づくり

農業は、基幹である酪農について大規模化や法人化なども相まって、酪農家の戸数は減少傾向にあります。この状況を打開するためにも、時代に即した経営スタイルの確立と担い手対策は、喫緊の課題であることから、乳量の確保な